

システム要件

監視端末

プロジェクターの設置現場の近くに設置してデータを収集する監視端末として、次の条件を満たすコンピューターが必要です。*1

コンピューター *2*3	産業用やサイネージ用など、24 時間 365 日連続稼働ができるコンピューターを推奨。																													
OS	•Windows® 11 IoT Enterprise •Windows® 11 Pro 上記 OS の日本語版、英語版に対応しています。 24 時間 365 日連続稼働での運用を行う場合は Windows® 11 IoT Enterprise LTSC を推奨します。																													
CPU	Intel® Core™ i5 以上																													
メモリ	8 GB 以上（他アプリケーションと共存する場合は 16 GB 以上推奨）																													
ストレージ	128 GB 以上																													
LAN	CAT5（100Base-TX）																													
ポート	以下の通信を許可してください。																													
	<table><tr><th>通信区間</th><th>用途</th><th>ポート</th><th>プロトコル</th><th>通信方向</th></tr><tr><td>プロジェクター ～ Windows® PC</td><td>HTTP 通信</td><td>80</td><td>TCP</td><td>双方向</td></tr><tr><td>プロジェクター ～ Windows® PC</td><td>コマンドコントロール</td><td>1024</td><td>TCP/UDP</td><td>双方向</td></tr><tr><td>プロジェクター ～ Windows® PC</td><td>PJLink™</td><td>4352</td><td>TCP</td><td>双方向</td></tr><tr><td>Windows® PC ～ Internet</td><td>HTTPS 通信</td><td>443</td><td>TCP</td><td>送信方向 (Outbound)</td></tr></table>					通信区間	用途	ポート	プロトコル	通信方向	プロジェクター ～ Windows® PC	HTTP 通信	80	TCP	双方向	プロジェクター ～ Windows® PC	コマンドコントロール	1024	TCP/UDP	双方向	プロジェクター ～ Windows® PC	PJLink™	4352	TCP	双方向	Windows® PC ～ Internet	HTTPS 通信	443	TCP	送信方向 (Outbound)
	通信区間	用途	ポート	プロトコル	通信方向																									
	プロジェクター ～ Windows® PC	HTTP 通信	80	TCP	双方向																									
	プロジェクター ～ Windows® PC	コマンドコントロール	1024	TCP/UDP	双方向																									
	プロジェクター ～ Windows® PC	PJLink™	4352	TCP	双方向																									
Windows® PC ～ Internet	HTTPS 通信	443	TCP	送信方向 (Outbound)																										
ご注意：1024/TCP・UDP は、プロジェクターでデフォルト設定されているコマンドコントロール用ポートです。プロジェクター側でポート番号を変更した場合は、複数台監視制御ソフトウェア側の設定も同じポート番号に変更してください。上記通信について、通信経路上のスイッチ、ルーター、ファイアウォール、プロキシ等で遮断されないように設定してください。																														

*1 登録されたプロジェクターのうち通信できない機器が複数存在する場合、動作が遅くなる場合があります。

*2 無停電電源装置の導入を推奨します。

*3 上記要件を満たすすべてのコンピューターでの動作を保証するものではありません。

閲覧端末

クラウドサーバーデータベースに集約されたプロジェクターのデータを閲覧するためには、Microsoft Edge などの Web ブラウザーが動作するコンピューターまたはスマートフォンが必要です。

関連資料：接続構成とポート設定の詳細は、「リモートマネージドサービス 接続構成とポート設定」資料をご確認ください。